

月報だより

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目にしたがってご投稿下さい。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

京都大学理学部附属天文台教官

1. 助手 1名
2. (1) 京都大学理学部附属天文台  
(2) 岐阜県吉城郡上宝村蔵柱 飛騨天文台
3. 太陽物理学分野
4. 太陽物理学を中心とした天文学の観測的教育研究特に、飛騨天文台のドームレス太陽望遠鏡による、太陽の高分解観測と装置開発を、その中心となって積極的に推進する方を求めています。
5. (1) 決定後、なるべく早い時期
6. 大学院修士課程修了、又はそれと同等以上の方
7. (1) 略歴書、(2) 研究成果説明書（これまでの研究成果の概要を説明したものに、研究論文リストと主要論文別刷を添付すること）(3) 研究計画書
8. 平成10年4月30日(木)必着
9. (1)(2) 〒607-8471 京都市山科区北花山大峰町  
京都大学理学部附属花山天文台 黒河宏企  
TEL: 075-581-1235 FAX: 075-593-9617
10. 封筒の表に「応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は簡易書留でお送り下さい。

理化学研究所平成11年度基礎科学特別研究員

1. 2. 募集分野：物理学、化学、生物科学、医科学、工学の各分野で、理化学研究所で実施可能な研究。
5. (1) 平成11(1999)年4月1日
6. 平成11年4月1日現在35歳未満で、博士号取得又はこれと同等の能力を有すると認められる者。  
※日本国に永住権を有さない外国人にあっては、上記に加え次の条件を満たす者。
  1. 応募日現在に日本国に在住している者。
  2. 日本国の大学院博士課程を修了（見込を含む）し、博士号を取得（見込を含む）の者。

7. 応募要項頒布：頒布開始は4月上旬予定。応募要項の請求は、下記FAX又はE-mailへ

1. 郵便番号、2. 住所、3. 氏名（漢字）、4. 氏名（カタカナ）を記入し、送信すること。

※要項代は無料

8. 平成10年5月29日(金)必着

9. (2) 〒351-0198 埼玉県和光市広沢2-1

理化学研究所研究業務部若手研究員制度推進室  
基礎科学特別研究員担当

TEL: 048-467-9268（直通） FAX: 048-463-3687

E-mail address: wakate@postman.riken.go.jp

国際宇宙ステーション搭乗「宇宙飛行士」

宇宙開発事業団では、2003年度頃から本格的に運用が開始される国際宇宙ステーション（ISS）に搭乗する日本人宇宙飛行士候補者を2名程度募集します。

今回募集する宇宙飛行士候補者は、宇宙飛行士に認定された後、1回の任務毎に3～6ヶ月程度ISSに滞在し、日本の実験棟（JEM）を含むISSの操作・保守及び様々な分野の実験や観測を担当する予定です。

応募条件としては、日本国籍を有すること、自然科学系の大学を卒業以上であること、研究、設計、開発等の実務経験が3年以上あることなどが挙げられます。

また、長期宇宙滞在への適応性や国際クルーの一員としての言語能力や協調性も重視されます。

その他、募集に関する詳細は、応募用資料を請求の上、ご確認ください。

応募用資料は、ハガキまたはFAXで必要事項をご記入の上ご請求ください。また、インターネットのホームページでも請求できます。

[記入必要事項]

返信先住所、氏名、年齢、職業、電話番号、

今回の募集を知ったきっかけ

[請求先]

・ハガキの場合

〒305-8799 筑波学園郵便局留 宇宙開発事業団筑波宇宙センター内宇宙飛行士募集係

・ファックスの場合

FAX: 0298-51-1223

・インターネット（宇宙飛行士募集ホームページ）

<http://jem.tksc.nasda.go.jp/JEM/jem-J/astroselect/index.html>

[応募締切] 1998年4月30日(木)必着

[採用決定] 1999年1月頃

☆お問い合わせ先

宇宙開発事業団筑波宇宙センター宇宙飛行士募集係

TEL 0298-54-3998 / 3999

**研究会・集案案内**

**「スター・ウィーク 1998 ～星空に親しむ週間～」**

バード・ウィーク（愛鳥週間）があるなら「スター・ウィーク」があってもいい。1995年より始まった「スター・ウィーク～星空に親しむ週間～」は4年目を迎えます。スター・ウィーク実行委員会では、今年も国立天文台広報普及室内に事務局を構え、8月1日から8月7日を「スター・ウィーク～星空に親しむ週間～」とし、夏休み中（おおむね、7月下旬から8月末）の天文イベントを6月19日（金）締切で募集しています。尚、5月8日（金）までにイベントの内容が未定でも参加して戴ける旨のご連絡を頂けるのでしたら、取り敢えずご連絡下さい。作成するポスターへ施設名（またはイベント名）を掲載しますので、これに間に合います。以降のご連絡の場合、残念ながらポスターへの反映は出来ませんが、インターネット・ウェブページなどへは逐次反映して行く予定です。詳しくは、下記スター・ウィーク実行委員会事務局まで、郵便、FAXまたは電子メールにてお問い合わせ下さい。（事務局の人間が常駐しているわけではないので、電話でのお問い合わせは極力ご遠慮下さい）。

「スター・ウィーク '98 イベント情報」に関して募集要項をお送りしております。

スター・ウィーク 1998 実行委員会  
事務局：国立天文台広報普及室内  
〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1  
TEL: 0422-34-3688 FAX: 0422-34-3810  
電子メール starweek@pub.mtk.nao.ac.jp  
インターネット・ウェブページ：  
<http://www.nao.ac.jp/pio/starweek/>

**訂正**

第91巻第3号のP.116, 117は写真のみ1と3が入れ替わっておりました。写真3は左が下になります。お詫びして訂正致します。

編集委員 末松芳法（編集長）、上野宗孝、大橋正健、小谷太郎、辻本拓司、野口邦男、平野尚美、宮坂正大  
平成10年3月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会  
印刷発行 印刷所 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 565-12 啓文堂 松本印刷  
定価 700円（本体 667円） 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会  
TEL: 0422-31-1359（事務局）／0422-31-5488（月報・欧文編集） FAX: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595  
日本天文学会のホームページ <http://www.tenmon.or.jp> 月報編集 e-mail: [gjjimu@tenmon.or.jp](mailto:gjjimu@tenmon.or.jp)

**●事務室だより●**

★会員名簿の発行

6月1日現在の会員名簿を発行する予定です。変更のある方は4月30日までにご連絡下さい。（目次の綴じ込み葉書をご利用下さい）

★会員番号

会員の方はすべて番号によって管理しています。会費納入時、ご連絡のある時等は必ず会員番号をお知らせ下さい。毎月お送りしている天文月報の宛先の下に（ ）で表示してある番号です。尚、会員番号の次に\*J\*と表示のある方は銀行自動引き落とし扱いを申し込まれている方です。

★天文月報のエアーメール・サービス

海外へ天文月報を送付する時はお申し出によりエアーメールでお送りするサービスをしています。1ヶ月250円です。何巻何号までと明記の上、代金を添えて申し込んで下さい。尚、銀行自動引き落としをご利用になっている方は、代金をご指定口座より引き落としを致します。

★住所変更

住所変更は刊行物発送の準備の関係上、毎月10日まで受け付けた分は新住所へ発送します。10日を過ぎますと次回発送分より新住所へ発送します。

★会費納入のお願い

天文学会は主に会員の皆様から納入される会費によって運営されております。天文学会は1997年度より定款改訂に伴い会計年度が1月～12月となり、新年度がスタートしています。なるべく早く会費をご納入下さい。

○銀行振込をご利用の方は

東京三菱銀行三鷹支店 普通 4434400  
社団法人日本天文学会

○郵便振替は

00160-1-13595 社団法人日本天文学会  
へご送金下さい。

◎学生の方は郵便振替ご利用の時は通信欄に、所属大学、学年等、学生である旨を明示して下さい。銀行振込の時は別途郵送、E-mail、FAX等でお知らせ下さい。（天文月報奥付に明記してあります）

◎会費と予稿集代金、月報のエアーメール料金は銀行口座より自動引き落としの取扱もしています。ご希望の方は学会事務局へご連絡下さい。申込み用紙をお送りします。